

ボランティア経験を活かすキャリア・ワークショップ 経験を「言語化→文字化」し、キャリア形成につなげる！

横浜市立大学ボランティア支援室は、11月29日(金)、本学の学部1～3年生の学生を対象にキャリア・ワークショップを開催します。本学では、今年度のべ543人(11月26日時点)の学生がボランティア活動に参加。本ワークショップは、ボランティア活動に参加した学生がその経験を通して自身を深掘りし、キャリア形成に役立ててもらうことを目的としています。

ボランティア活動には、「社会への参加による視野の拡大と経験値」「課題解決に必要なコミュニケーション力の向上」「与えられた仕事への責任意識」などの自己形成効果があるとされています。本ワークショップの特徴は、ボランティア活動による経験を「言語化→文字化」により深く自分の中に落とし込み、社会課題における当事者意識を明確化し、将来の見通しをつけることにあります。

ボランティア支援室では、実際の社会に近い現場でのボランティア活動の環境を提供するだけでなく、学生に将来のキャリアをより身近にイメージしてもらい、キャリア選択に役立てることができるワークショップの企画にも取り組んでいます。

ワークショップ概要

- (1) 日 時 2019年11月29日(金) 18時00分～20時00分
- (2) 会 場 横浜市立大学金沢八景キャンパス YCU スクエア 4階 401 教室 (横浜市金沢区瀬戸 22-2)
- (3) プログラム
 - 18:05～18:30 1. 4年生(2名)の就活体験談
テーマ「ボランティア活動をどのようにアピールしたか？」
 - 18:30～18:50 2. ワークショップ①「自分を振り返る」
 - 18:50～19:40 3. ワークショップ②「経験を『言語化』→『文字化』する」
 - 19:40～20:00 4. ボランティア活動の紹介
- (4) ファシリテーター ボランティア支援室コーディネーター 柳本 薫(国家資格キャリアコンサルタント)
- (5) 募集人数 20名(予定)

<昨年のキャリア・ワークショップの様子>



ファシリテーターによる説明



2人1組でのワークショップの様子

当日は取材が可能です。取材をご希望の方は前日までに下記にご一報ください